



子どもと文化の森

編集・発行 ■

特定非営利活動法人 子どもと文化の森 事務局

2022年1月1日発行

〒480-0146 丹羽郡大口町余野一丁目153番地（余野神社境内）

NO. 69



TEL・FAX (0587)94-1223 E-mail:npo-bihoku@aq.wakwak.com http://park16.wakwak.com/~kodomo-bunka/



多文化子育てサロン in Oguchi



開催しました

言語の習得

海外旅行に行くと、現地の言葉が話せたらなあと思う。せめて英語ができたらなあ。日本で暮らす外国の人たちはすごいと感心する。日本語って難しいと思うから。

実は、以前中国語を習っていた時期があった。きっかけは、一緒に卓球をやっているグループの中に中国の人がいて「これから自宅で中国語教室を始めるからおいで」と誘われたからだ。彼女とはダブルスの試合にでることがあり、中国語で会話したら対戦相手に聞かれてもわからないし、なによりカッコいいではないか。

「え、このペア中国から来たの？むちゃ強そう」その先入観で最初の二点は取れそうだった。

それと当時、香港の映画俳優レスリー・チャンが好きだったので映画を観る時、中国語が分ればなあと思って。しかし、中国語をかじったことのある人は分かると思うが、発音がとても難しい。文章を見れば漢字なのでなんとなく意味は分かるのに耳だけではさっぱり理解できない。数年後、彼女は試合に出なくなり、レスリー・チャンは死んでしまい、私の中国語熱は冷めてしまった。

と、山形の親戚から電話がかかってきた。話の内容が途中から分からなくなる。私の適当な相づちに親戚が気づき、ゆっくり話してくれるのだが、日本語なのに聞き取れない。まずは、亡き両親の故郷の言葉である山形弁の習得かな。

久美子

多文化子育てサロン in Oguchi ではこんなことしたよ・・・

11月12日(金)・・・ママの健康チェック

クラフト体験でお名前タグ作り
おもちゃで遊んだよ



11月28日(日)・・・お話し会と工作

紙芝居「ごきげんの悪いこっくさん」「だんごむしのともだち」
大口西小学校読み聞かせグループぐるんぱ による

★パネルシアター「すてきな帽子屋さん」

★パネルシアター「へんしんマラソン」

紙コップロケットを作って遊ぼう

大口町にも、外国にルーツを持つ子どもたちが増えています。NPO 法人シェイクハンズ主催で多文化子育てサロンをあいさつ Oguchi と子どもと文化の森で協力して実施しました。親子で一緒に工作をしたり、楽しいお話を聞いたり、ママのリラックスタイムにもなったようです。子どもたちの笑顔がかわいかったです。

ちゃいるどすぺーす

遊びにきてね!



【毎週月曜日、火曜日 10:00 ~11:30】子どもと文化の森交流広場にて開催中の「ちゃいるどすぺーす」の様子をご紹介します。この「ちゃいるどすぺーす」は子育て中の親子が安心して遊んだり、お母さん同士が楽しくおしゃべりしたり、ゆっくり過ごせる場所になっています。木のおもちゃがたくさんあり、先輩ママスタッフの絵本の読み聞かせや紙芝居、わらべ歌遊びなども楽しめます。利用しているお母さんとスタッフのみなさんがどんなことを思っているのか声を聞いてみました!

お母さんの声



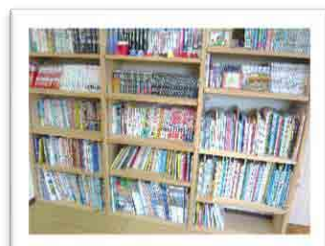
- ★家にはないおもちゃでたくさん遊べるので嬉しいです。
- ★近くに公園もあるので帰りには外遊びできるのもいいですね。
- ★家だとできない遊びができるのでいつも子どもが楽しそうです。
- ★子どもに合わせて好きな遊びをスタッフが一緒にしてくれるので安心できます。
- ★お母さん同士で育児の情報交換ができて助かります。
- ★コロナ禍で遊びに行ける場所が減ってしまったのでここがあって助かります。

スタッフの声

- ♥来た時は恥ずかしくて遊べなかった子が帰る時はニコニコ顔で手を振ってくれた時は嬉しくなります。
- ♥純粋に可愛い子どもたちと遊べるのが楽しくてたまりません!
- ♥お母さん達が楽しそうにおしゃべりしているのを見ると、リラックスしてくれているなあと感じて嬉しくなります。
- ♥ちゃいるどすぺーすで小さい子どもたちと遊ぶと家に帰っても優しい気持ちになれます。



木のおもちゃが
いっぱいあるよ!



楽しい絵本
お気に入り
は
どれかな?



松井エイコさん講演会報告

紙芝居で心をつなごう！～今を生きる力とは～

日時：令和3年12月10日（金）10:00～12:00
場所：大口町中央公民館視聴覚室

主催：大口町図書館
企画運営：子どもと文化の森



講師 松井エイコさんプロフィール

武蔵野美術大学卒業。

壁画家。人間をテーマとして壁画、ステンドグラス、モニュメントなどを制作。紙芝居の創作と普及に力を注いでいる。紙芝居作品『二度と』が、ドイツ ミュンヘン国際青少年図書館企画 平和を伝えるための国際図書展に選ばれる。

紙芝居文化の会統括委員として国内外で講師を務めている。

母で絵本作家の

故まついのりこさんの志を継ぎ、平和への思いを作品に込めている。

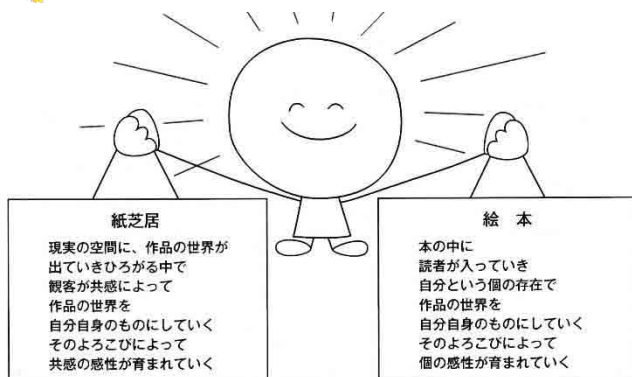


紙芝居の歴史

- 1930年代 街頭紙芝居が誕生
戦争協力のために作られた時代
- 1950年代 教育紙芝居運動が起き、「生きる意味とすばらしさ」をこめた出版紙芝居の流れができる
- 1957年 紙芝居出版社として童心社が創立。
楽しさの奥底に人生をうたいあげる文化を作家が追求するようになった
- 2001年 紙芝居文化の会が誕生
日本発祥の文化「紙芝居」を研究し、学び合い、世界中に根付かせていくよう活動を続ける



紙芝居と絵本のちがい



共感の感性が育まれる紙芝居、個の感性が育まれる絵本人間が人間らしく生きていくために車の両輪のように大切で必要なものです。二つの感性があつてこそ、生きることの素晴らしさが磨かれ深められていきます。未来に生きる子どもたちに絵本と共に紙芝居を手渡していきましょう。



紙芝居の演じ方ポイント

共感の感性を育む特徴を持つ紙芝居です。絵本を大きくしても紙芝居にはなりません。

美しい言葉とシンプルに大切なものを描いたすばらしい絵であること。生きる喜びが感じられるか、演じ手が共感できるか、観客の共感にふさわしい内容であるかを考えて選んでいただきたいです。

演じる時は、臨場感とコミュニケーションを大切にしますが、オーバーな声色やパフォーマンスはしないようにしてください。紙芝居の終わり方として、おしまいの言葉を大切に表現してください。決して、表紙には戻さないでください。

紙芝居舞台を使うことで作品の世界に観客は集中して入っていくことができますので、舞台を使われることをおすすめします。

紙芝居は、演じる人の人生と作品の人生が重なり織りなしていくものです。



紙芝居 松井エイコ作『二度と』

エイコさんの創作紙芝居を自作自演していただきました。戦争のシーンから始まり平和の世界へといざなわれ、最後のシーンは鳥が空高く羽ばたいていきます。

エイコさんが平和紙芝居を創るきっかけになったのは、エイコさんのおじさんが間違った戦争に気づき、そのことを訴えたことによって投獄された過去があったことによるそうです。どんなことがあっても戦争をしてはいけない。平和と幸せのために行動する。生きている喜び。

「平和を創り、文化を創るのは一人ひとりです。皆で手を繋いでいきましょう。」と話を終えられました。



姿勢の専門家が伝える「正しい姿勢」③

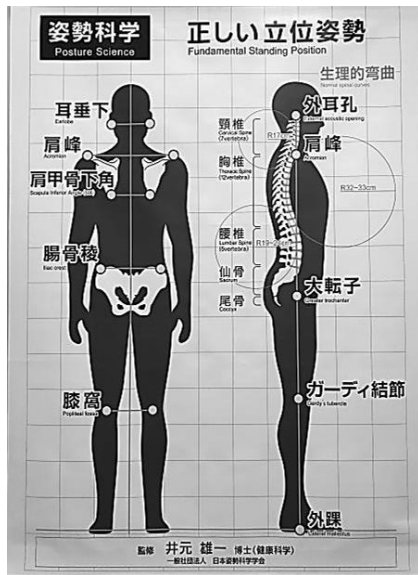
姿勢調整師 姿勢科学士 水野裕子

今年、噛み合わせについて研究している歯科技工士さんと知り合い、「噛み合わせと姿勢」を学ぶ「咬合姿勢研究会」を立ち上げ、数か月に一度、勉強会を開催しています。

先日は、噛み合わせが悪く、姿勢も気になる一般の方をお誘いし、歯科技工士さんと姿勢調整師が講師となり、講座を開催しました。歯の噛み合わせが悪いと姿勢が悪く、身体に痛みを持った方が多いのです。噛み合わせは、身体のバランスに影響するのです。思った以上に多くの参加があり、今後も両面の知識をお伝えする必要性を感じました。

「噛み合わせ」と「骨格」は並行して調整していくことが大切なんです。詳しくは一月にまた講座を行いますので、興味のある方は水野までお問い合わせ下さい。ご案内します。

さて、このコーナーも今回で最後。左の図の「生理弯曲」が、上からの重力や足からの刺激を分散し身体への負担を軽減すること。ケガや事故によって身体のバランスが崩れ、身体の可動域を制限し、痛みからしびれ、そして麻痺になっていくこと。「正しい姿勢」が健康でいられる第一歩であり、内臓や神経などの働きにも関与していることをご理解いただけましたら幸いです。有難うございました。



「生理弯曲」の大切さ知ってください

お知らせ あ・ら・か・る・と

日時	行事・対象	会場
1月31日(月) 10:00~12:00	映画の日 対象:子どもと文化の森会員	子どもと文化の森交流広場
2月20日(日) 14:00~15:30	大口笑おう会 対象:子どもと文化の森会員	大口町余野学習等共同利用施設 2階 集会室
3月20日(日) 13:30~15:30	こども市「もりもりバザール」 対象:子どもと文化の森会員 もりもりキッズ登録者 きっず・マープル登録者	大口町余野学習等共同利用施設
3月29日(火) 10:00~11:30	大きくなったね会 対象:子どもと文化の森会員	子どもと文化の森交流広場
毎週 月・火曜日 10:00~11:30 (第5週と祝日は休み)	ちゃいるどすぺーす (乳幼児と保護者の居場所事業) *事前予約をお願いします	子どもと文化の森 交流広場 参加費:初回150円/親子 2回目以降300円/親子
毎月 11日	イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン *皆様のご協力をお願いします	イオンモール扶桑店 1F

主催は(特)子どもと文化の森です。申し込み・詳細については tel. 0587-94-1223(平日13:00~17:00)までお問い合わせください

*新型コロナウイルスの感染拡大予防のため、事業の縮小あるいは中止することがありますのでご了承ください。



特定非営利活動法人 子どもと文化の森
の活動を支援していただいています。

LRパートナーズ・(株)いずみ・鈴与興業(株)・ABCカフェGARDENS・あまの歯科クリニック・江口印刷・元気なメザニン・(有)市川豊インテリア・協栄産業(株)・(特)のいちご・(株)波多野工務店・(株)村金・まみーぼけっと・(特)コミュニネット江南・みずの接骨院・パンのおはなし・学生専科タキヒロ・デイサービス日和・姿勢専科KCSセンター尾張/江南・ほその外科小児科・参鋼(株)・(株)サインズコーナン・(株)尾北・(有)坂口工業・村井ピアノ教室・岩田新聞店・(株)よろず相談所・岩井歯科



編集後記

コロナウイルスの発生から3年目に入ろうとしています。子ども達から入学式・卒業式・運動会・校外学習など、心や身体の成長に欠かせない貴重な体験の場が縮小されたり、中止されたりしています。子ども達のはつらつとした声、笑顔が早く戻ることが今年の願いです。(でも子ども達はたくましいですネ)

みちこ